

墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会  
会 議 録

会議名 第2回 教育部会
日 時 平成30年4月23日(月) 18時50分～19時45分
会 場 すみだリバーサイドホール イベントホール
会議の概要 1 新部会員について 人事異動に伴い、錦糸中学校の浦山校長先生が部会長となった。 2 前回の議事について 資料2(前回の会議録)について確認した。 3 意見交換 各団体の取組について、各団体より報告がされた。 区立幼稚園長会 現在各園では様々な国(言語)の子が入園してきている。自然と外国語に触れられる環境である。また、遊びを取り入れながら、体力向上を図っている。 区立小学校長会 東京都教育委員会の指針に沿って取組を進めている。既存のものを活かしたカリキュラムを進めている。 区立中学校長会 アスリートの招へいなど、障害への理解に関する取組を行っている。教員自らのついでアスリートを呼び、教員も楽しくなってきたようだ。 区立保育園長会 万国旗や模擬店等を通じて外国語や外国の文化に親しむ機会を作っている。身体を動かしながら挨拶やマナーなどのおもてなしを体感する「マナーキッズ」を取り入れているほか、「フウガドールすみだ」を招へいして、サッカーを通じてスポーツに親しむ機会を設けている。 青少年育成委員会連絡協議会 食育の全国大会の時などに、子どもたちの絵を地域に掲示。オリパラの時にやってもよいのでは。子どもと地域との一体感が生まれる。 青少年委員協議会 自分たちの団体が何かをやるということはなく、パイプ役として、この協議会の内容を持ち帰って報告し、意識を高めている。 両国高等学校 授業の中でオリパラを取り上げながら国際感覚を身につけさせている。また、遠足の時に各班に留学生を混ぜ、英語で案内などを行っている。

#### 墨田川高等学校

都教委のガイドラインに則って取り組んでいるが、カリキュラムが過密でなかなか時間が取れない。そのため、焦点化や意識化などで対応。そのほか、剣道の英国代表選手との交流を行っている。

#### 橘高等学校

ボランティアマインドの醸成に力を入れており、クラス単位で全員活動している。2020年以降も継続できる活動を考えている。

#### 安田学園高等学校

入学後すぐの遠足で区内を散策。英語でプレゼンする。そのほか通常のカリキュラムのなかで取り組む。また、部活でオリンピックを目指す子もいるので、全校集会の時などに紹介したりしている。

#### 立志舎

観光系の学科では若い子の目線で墨田区を紹介する取組を実施。デザイン系の学科では、オリパラをテーマに何か表現できるものを考え取り組んでいる。今年は総合体育館で専門学校のバレーボール全国大会が開かれるので、そこで何かオリパラ色が出せないか考えている。

#### 特別支援学校

給食メニューや音楽などで国際色を取り入れている。また、2年前から社会貢献活動を行っており、老人ホームなどを訪問している。高等部から始め、その後中等部、小学部へと広げている。

#### 庶務課長

幼小中それぞれにおいて地域と学校との連携や区との連携などで何ができるか検討していきたい。

#### 子ども・子育て支援部長

児童館や学童クラブなどは指定管理者が運営しているが、各業者に工夫してもらうほか、統一的な提案なども求めていきたい。

今回未来枠に千葉大学が入ったが、2020年に開校するi専門職大学にも参画いただけないか声をかけてみたらどうかという意見があった。

#### 4 次回の開催について

部会長と事務局で調整した上で通知する。